

再評価（3年次評価）結果票

新栄たてまち 保育園

1 再評価実施日

平成30年 8月 2日

2 評価実施者

北九州市（北九州市児童福祉施設等第三者評価委員会）

3 再評価結果（※評価結果・・・平成29年10月20日 通常評価実施）

◎（24）保護者との相互理解	
評価結果	・クラス懇談や個人面談は毎年行われていますが、参加が困難な保護者に対して別途時間を取るなどの積極的な働きかけや相談しやすいように、しおり等に明記するなどの工夫が望まれていました。
再評価結果	・クラス懇談、個人懇談は定期的に行われています。参加できない保護者に対しては、保護者の希望する日程で調整を行い個人面談が行われており、相談室も確保されています。面談内容は記録され職員会議で職員で共有し、会議不参加の職員も日付を記載し周知されています。また相談窓口についてもしおりや掲示板で保護者へ知らせています。

◎（25）児童虐待	
評価結果	・気になる事例に関して、電話対応記録をとるなどの取り組みを行っており、研修記録等も確認されましたが、今後は、職員周知方法の工夫・改善が望まれていました。
再評価結果	・虐待に関するマニュアルは整備され、気になる子どもを観察した記録もファイリングされています。これらについては職員会議で職員に伝達し、会議不参加の職員も内容について確認し、理解を促すことができるようなシステムを作っています。

◎（２８）地域における役割	
評価結果	・地域の福祉や子育てニーズの把握に努め、必要な情報は収集していますが、職員に周知する方法に工夫が望まれていました。
再評価結果	・地域の関係機関・団体などからの情報は、職員会議で職員に伝達し、会議不参加の職員も日付を記載し周知を図っています。

◎（３２）実習生や保育体験、ボランティアの受け入れ	
評価結果	・実習生の受け入れ態勢は整っていますが、今後は、実習生、保育体験、ボランティア、それぞれの園の方針、意義が定められ、全職員や保護者に周知することが望まれていました。
再評価結果	・保育実習生、保育体験、ボランティアそれぞれに対して園の方針、意義を明記したしおりを作成しています。実習生の受け入れについて、職員へは職員会議で共有され、保護者へは園だよりや掲示にて告知が図られています。

◎（３４）保育サービス向上への取り組み	
評価結果	・12月に「自己申告書」として、職員のふりかえり機会を持っていましたが、今後は「改善のための職員提案の募集」や「職員から意見を聞く場」を持ったり、「自己申告書」の記入欄の工夫が望まれていました。
再評価結果	・各保育士の課題を把握するため、年に1回保育士の自己評価「自己申告書」に取り組んでいます。「自己申告書」も、保育士が、より意見を表しやすいように改変しています。 また「提案書」を用いて保育に関する意見の聴取を行い、保育の質の向上に努めています。